

事業成果報告書

[取組Ⅰ] 都道府県教育委員会による小中一貫教育推進に関する取組

1. 都道府県教育委員会名 : 千葉県教育委員会
2. 取組の名称 : 都道府県教育委員会による小中一貫教育推進に関する取組

3. 事業の実績

(1) 事業のねらい

市町村教育委員会等の学校設置者は、児童生徒の実態に応じた効果的な教育を実践するため、義務教育学校等による小中一貫教育の情報を収集し、その実施の有無や方法について適切に判断する必要がある。本県教育委員会(以下、県教委)は、このような状況を踏まえ、将来的に市域内で小中一貫教育を実施するために実践的な研究を進める君津市教育委員会(以下、君津市教委)と連携し、必要な指導や助言をする。また、君津市教委の取組等を通して得られた小中一貫教育の効果的・安定的な取組に関する情報を収集し、研修会等により、管下の市町村教育委員会に情報提供し、各市町村教育委員会による小中一貫教育に係る取組を支援する。

(2) 事業の実施状況

県教委は、君津市教委との連絡協議会や連絡調整会、担当者間の報告・連絡等を通して、定期的に君津市教委が進める事業内容を確認するとともに、その都度、必要な指導・助言を行った。また、県教委指導主事等による県外視察により情報を収集したり、県内の市町村教育委員会の教育行政職等を対象とした研修会を開催したりした。君津市教委については、小中一貫教育に係る基本方針や工程表の作成、カリキュラムの編成に取り組むほか、県外視察により独自に情報収集も行った。また、研究協力校との連絡調整を図るとともに、研究協力校の教員を対象とした研修会を開催した。

(3) 事業の成果

県教委は、君津市教委と連携し、同市教委が進める小中一貫教育に係る基本方針の策定や平成30年度末を見据えた事業工程表の見直し等を行った。また、県外視察で得た情報を君津市教委に提供し、必要な指導・助言を行った。さらに、市町村教育委員会の教育行政職等を対象とした研修会で、国の動向や県内の取組等に係る情報を提供した。君津市教委は、小中一貫教育に係る基本方針並びに工程表の作成、君津市版小中一貫教育に係るカリキュラムを編成した。また、県外視察により情報収集をするとともに、研究協力校の教員を対象とした研修会等により、小中一貫教育に係る制度化の概要や小・中学校間の授業連携の方法について共通理解を図った。

(4) 今後の取組予定

県教委・君津市教委は、来年度も連絡協議会や連絡調整会、担当者間の連絡を通して、定期的に取組内容を確認するとともに、必要な修正を図っていく。具体的には、平成30年度に予定している研究協力校(君津市立周南小・中学校)の実践に向け、平成29年度の段階で県教委、君津市教委、研究協力校が担う役割を明確にするとともに、それぞれが取り組むべき、保護者・地域社会との連携のあり方、学校における指導方法の工夫等について検討する。とりわけ子供たちの資質・能力を育むため、学校が社会と接点を持ちつつ、多様な人々とながりを保ちながら学ぶことのできる、開かれた環境づくりも含め検討を重ねていく。

4. 取組 I の実績

(1) 取組のねらい

君津市教委が進める小中一貫教育に係る指導・助言を行うとともに、君津市教委の取組等を通して得られた小中一貫教育の効果的・安定的な取組に関する情報を収集し、研修会等により、管下の市町村教育委員会に情報提供し、各市町村教育委員会による小中一貫教育に係る取組を支援する。

(2) 取組 I の実施状況 (平成28年度)

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	○文部科学省と「平成28年度「小中一貫教育推進事業」」に係る委託契約締結 ○小中一貫教育推進事業実施に向けての準備
9月	○君津市と「平成28年度「小中一貫教育推進事業」」に係る再委託契約締結 ○千葉大学教育学部特任教授 天笠 茂先生を有識者として招聘し、県教委並びに君津市教委の事業全般に係る指導・助言を依頼。
10月	○連絡協議会① (県総合教育センター) 〈10/13 (木)〉 (連絡協議会の位置づけ：県教委と君津市教委担当者等による連絡協議会。構成は、有識者、君津市教委担当者、君津市を所管する南房総教育事務所担当者、県指導課担当者等。(以降の連絡協議会の構成も同様)) 〈内容〉 ・君津市教委の小中一貫教育基本方針等に係る協議、年間の事業予定の確認
11月	○県外研修視察先の選定・調整
12月	○県外研修視察 〈12/15 (木) ~16 (金)〉 ・視察先：奈良市教育委員会 (三笠中学校)、京都教育大学附属京都小中学校 ・視察者：県教委関係者 (県指導課・各教育事務所担当者)
1月	○君津市教委との連絡・調整 〈1/11 (水)〉 (連絡・調整の位置づけ：県指導課・南房総教育事務所担当者が君津市教委等を訪問し、進捗状況の確認や必要な指導・助言を行う。) ※今回の連絡・調整は、君津市教委主催の研究協力校教員を対象とした研修会への参加。 ○連絡協議会② (県総合教育センター) 〈1/13 (金)〉 〈内容〉 ・君津市教委の小中一貫教育基本方針、9カ年を見通した教育課程、事業工程表等に係る協議。 ○研修会 (県総合教育センター) 〈1/27 (金)〉 ・市町村教育委員会の教育行政職等を対象とした研修会
2月	○文部科学省提出の「平成28年度委託事業完了報告書」「平成29年度事業計画書」の作成。
3月	○実践報告会 (県総合教育センター) 〈3/3 (金)〉 (実践報告会の位置づけ：有識者、県指導課・各教育事務所担当者・君津市教委担当者による平成28年度事業の実践に係る報告会) 〈内容〉 ・君津市教委の報告、県教委の報告 ・協議 (君津市教委の小中一貫教育基本方針・事業工程表を中心とした協議含む)

(3) 取組の成果

連絡協議会等を通して、君津市教委の小中一貫教育に係る基本方針の策定や平成30年度末を見据えた事業工程表の見直しを行い、来年度に君津市教委が取り組む重点を明らかにした。また、県外視察により先進的な取組に係る情報を収集し、得た情報をもとに君津市教委への指導・助言を行った。さらに、市町村教育委員会の教育行政職等を対象とした研修会で、国の動向や県内の取組等に係る情報を提供し、見識を高めた。

(4) 今後の取組予定

県教委は、定期的に君津市教委が進める事業内容を確認し、必要な指導・助言を行う。特に、研究協力校である君津市立周南小・中学校の実践に際し、必要となる君津市教委・同研究協力校の取組を中心に指導・助言を行う。また、県内の教育関係者等を対象とした研修会を開催し、君津市教委の取組等に係る情報提供を行い、各市町村教育委員会による小中一貫教育に係る取組を支援する。

5. [取組Ⅱ] を実施した協力市町村教育委員会等

通し番号	教育委員会等の名称	
Ⅱ-1	君津市教育委員会	

事業成果報告書

〔取組Ⅱ〕市町村教育委員会等による小中一貫教育の域内全域での導入 に向けた取組

通し番号	Ⅱ－１
------	-----

1. 市町村教育委員会等の名称 : 君津市教育委員会

住所	: 千葉県君津市久保 2-13-1
代表者職・氏名	: 教育長 山口 喜弘

2. 取組の名称 : 9年間の学びと育ちのつながりを重視した小中一貫教育の導入
～子どもたちにとってよりよい教育環境を目指して～

3. 取組Ⅱの実績

(1) 取組のねらい

将来的に市域内で小中一貫教育を実施するため、有識者等による指導助言、先進地の視察から本市小中一貫教育の在り方について検討し、本市の小中一貫教育基本方針並びに、君津市版小中一貫教育カリキュラムを策定する。また小中一貫教育に関する研修会を開催するとともに、研究協力校を指定し、学校との連携を図る。

(2) 取組Ⅱの実施状況（平成28年度）

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	小中一貫教育推進事業再委託契約締結 小中一貫教育推進委員会〈9/12（月）〉 ・小中一貫教育の基本方針（案）作成 ・カリキュラム研究・作成に係る計画・日程等の確認 ・先進地域視察計画の検討（候補地は石川県金沢市）
10月	小中一貫教育推進委員会〈10/3（月）〉 ・小中一貫教育の基本方針（案）修正 小中一貫教育に係る連絡協議会（県主催）参加〈10/13（木）〉 ・市小中一貫教育の基本方針（案）等の提案・協議・講評 ・進捗状況説明、意見交換、年間予定の確認・修正 教育課程検討委員会〈10/18（火）〉 ・カリキュラム（第1案）作成・検討

11月	<p>小中一貫教育推進委員会〈11/28（月）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム（第1案）検討 ・小中一貫教育研修会計画作成
12月	<p>君津市小中一貫教育研修会打合せ（千葉大学）〈12/13（火）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会内容についての指導・助言 <p>小中一貫教育推進委員会〈12/21（水）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育研修会開催準備、工程表作成に係る検討
1月	<p>小中一貫教育推進委員会〈1/9（月）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会内容についての指導・助言 ・小中一貫教育の基本方針（案）修正 ・小中一貫教育に係るカリキュラム（第1案）の決定 <p>教育課程検討委員会〈1/9（月）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会内容についての指導・助言 ・研究協力校との実践に向けての協議 <p>君津市小中一貫教育研修会〈1/11（水）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市小中一貫教育について ・周南小中学校（研究協力校）の取組について ・講話 小中一貫教育にどう取り組むかー施設分離型小中一貫教育を発展させるー千葉大学特任教授 天笠 茂 先生 <p>小中一貫教育推進事業に係る連絡協議会（県主催）〈1/13（金）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・君津市教委「小中一貫教育基本方針」、工程表等に係る協議 <p>先進地研修視察 金沢市教育委員会・金沢市立大徳小学校 〈1/19（木）～1/20（金）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察者：市教委関係者（総務課・学校教育課・学校再編推進課） 研究協力校職員（校長） ・金沢型教育モデル（学習プログラム・学習スタイル・小中一貫教育）の説明 ・授業視察 等 <p>小中一貫教育推進事業に係る研修会（県主催）〈1/27（金）〉</p>
2月	<p>小中一貫教育推進委員会〈2/6（月）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育の基本方針（案）、工程表修正 ・今年度の評価および成果と課題のまとめ ・単年度実践報告書等の作成 <p>先進地行政視察 市川市立塩浜学園〈2/21（火）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察者：市教委関係者（学校教育課） 研究協力校職員（校長・教諭） ・授業参観 ・一貫教育を生かした特色ある学びの概要 ・学校経営上のメリット・デメリット等について（施設視察含む）
3月	<p>小中一貫教育推進委員会〈3/1（水）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育の基本方針（案）決定 ・研究協力校との実践に向けての協議 ・次年度研究計画の確認 <p>小中一貫教育に係る実践報告会（県主催）〈3/3（金）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・君津市教育委員会の報告 ・県教育委員会の報告 ・協議（君津市教委の小中一貫教育基本方針・工程表に係る協議含む）

(3) 取組の成果

9年間の学びのつながりを重視した本市小中一貫教育基本方針の作成や君津市版小中一貫教育に係るカリキュラムの編成、今後の事業工程の決定により、小中学校が連携した教育ビジョンの基礎づくりを行うとともに、研修会を通しての情報の共有化により、9年間を見通して子どもを育てるといった教職員の意識が高まった。また県内外視察により先進的な取組に係る情報を収集し、得た情報をもとに本市小中一貫教育の参考とすることができた。

(4) 今後の取組予定

君津市教委と研究協力校との合同会議等を通して、研究協力校が作成する、両研究協力校が共有する学区教育目標や学習規律・家庭学習に係る指導方法のあり方等を検討していく。

また、小中一貫教育を実践する上で関連性の高い、「地域に開かれた学校づくり」や「社会に開かれた教育課程」の視点にも目を向け、保護者や地域社会との連携を図りながら、学校運営協議会等の設置も視野に入れた組織づくりを行う。

さらに、研究協力校においては、平成30年度の実践に向けて、君津市版小中一貫教育に係るカリキュラムをもとに教育課程を編成するが、編成に際しては、「人間関係づくり」等の視点を重視した特色ある学校づくりを進める。また、一部の教科指導等で授業相互参観や小中学校教員が連携したティームティーチング等の授業を先行して実施し、平成30年度の研究実践の足掛かりとする。